

医学部・推薦入試募集要項

大学名	推薦条件					選考方法	推薦入試日程				攻略データ・備考	2018年度データ		
	学科 日程	推薦 定員	推薦 区分	現浪 区分	成績・その他		出願 期間	試験日	合格 発表	手続 締切		志願 者数	合格 者数	競争 率
岩手医科大	推薦	15	専	1浪	4.0以上	書類(推薦書, 志望理由書含む)・面接 15分・小論文50分・基礎学力試験(英語40分・100点, 数学40分・100点, 理科60分・150点)	11.29～ 11.7	11.7	11.26 16:00	12.7	推薦人数→1校2名 必修条件→英IⅡⅢ表IⅡ, 数IⅡA, 物, 物基・化, 化基・ 生, 生基から2科目(地域枠共通)	94	15	6.2
	地域 枠	15	専	1浪	4.3以上						本人または保護者が3年前から 岩手県内に在住している者 「岩手県医師修学資金の貸与候 補生」の決定を受けている者 卒業後は岩手県が指定する公的 病院等での勤務が義務付けられ ており、医師として2年間の臨 床研修を行った後、最低9年間 勤務した場合は奨学金の返還が 免除されます。	33	15	2.2
埼玉医科大	推薦	10	専	1浪	全体が4.0以上で数学・理科・外国語が各4.0以上の者	書類(推薦書, 自己推薦書含む)・面接・ 適性検査(英語系分野45分・理数系分 野70分・小論文60分)	10.30～ 11.7	11.18	11.28 13:00	12.7	調査書一重視, 面接一重視, そ の他一非公表 推薦人数→1校1名	36	11	3.3 指定 校舎
	埼玉 県地 域枠	18	専	1浪	全体が4.0以上で数学・理科・外国語が各4.0以上の者						調査書一重視, 面接一重視, その他一非公表 推薦人数→1校2名 卒業後、本学が指定する医療機 関又は特定診療科に勤務すること			
	特別 枠	2	専	1浪	備考に記載						調査書一重視, 面接一重視, その他一非公表 推薦人数→制限は設けない 英語資格検定試験の好成績取得 者, 科学オリンピック等に参加し好 成績を収めた者, ならびに高校生 科学技術チャレンジ入賞者, 日本 学生科学賞入賞者, またはそれら と同等の入賞実績のある者	1	1	1.0
獨協医科大	地域 特別 枠	10	専	1浪	4.0以上 ※前年度の推薦 入学試験を受 験した者は除 く	書類(自己申告書含む) 1次=小論文 基礎適性検査(英語・数学) 2次=面接	11.7～ 11.14	[1次] 11.17 [2次] 11.22	[1次] 11.20 10:00 [2次] 11.28 10:00	12.7	卒業後、栃木県・群馬県・茨城 県・埼玉県及び福島県で医師と して医療に従事する意思のある 者 栃木県・群馬県・茨城県・埼玉 県及び福島県内の高校を卒業し た(見込)の者 あるいは、本人もしくは保護者 が2016年4月1日から引き続 き当該地域に在住している者	55	10	5.5
	AO 一般	7 以内	併	浪	2019年4月1 日現在26歳 以下	1次=書類・適性試験(科学的分析力・ 推理力・言語力を評価する問題20 題)・小論文(英文の長文課題に基 づいた客観的・論理的作文能力を 評価) 2次=ワークショップ試験(4～6人 のグループで与えられた課題に 対する解決策を討議する)(グル ープの思考形成の力や批判的 思考力の技能・態度を評価)・ 面接(個人15分を計4回実施)	8.13～ 9.6	[1次] 9.22 [2次] 10.13	[1次] 10.6 10:00 [2次] 10.24 10:00	10.31	4年制以上の大学卒業または卒 業見込み, 4年制以上の大学に在籍し2年 次までの過程を終了している者 学業のみならず、課外活動や社 会活動に積極的に取り組んで きた実績があり、本学を第一志 望として入学を志す者 卒業後も本学の一員となって医 学・医療に貢献する意欲を持つ 者	28	6	4.7
	AO 栃木 県地 域枠	3 以内	専	浪	栃木県内の高 等学校を卒業 した者 栃木県内に1 年以上居住す る者の子	1次=書類・適性試験(科学的分析力・ 推理力・言語力を評価する問題20 題)・小論文(英文の長文課題に基 づいた客観的・論理的作文能力を 評価) 2次=ワークショップ試験(4～6人 のグループで与えられた課題に 対する解決策を討議する)(グル ープの思考形成の力や批判的 思考力の技能・態度を評価)・ 面接(個人15分を4回と栃木 県の面接1回の計5回実施)	8.13～ 9.6	[1次] 9.22 [2次] 10.13	[1次] 10.6 10:00 [2次] 10.24 10:00	10.31	本学卒業まで栃木県医師修学 金の貸与を受ける者。 本学卒業後、栃木県医師修学 資金の貸与を受けた期間の1.5 倍の期間(初期臨床研修期間を 含む)、栃木県職員として栃木 県が指定する公的医療機関等 において医師として医療に従事 する意思のある者 ※AO一般入学試験と併願の場 合、AO栃木県地域枠入学試験 を優先して可否判定を行う	3	0	0.0
杏林大	AO	5	専	1浪	大学入試セン ター試験にお いて指定され た教科、科目 を受験する者	1次=書類(調査書・志望理由書・推薦 書) 2次=大学入試センター試験(英語リス ニング含む200点, 数IⅡAB200 点, 物・化・生から2科目200点) 最終選考=個別学力検査(小論文60 分, 面接)	11.19～ 11.30	[1次] 書類 選考 [2次] セン ター 試験 [個別] 2.21	[1次] 12.19 16:00 [最終] 2.25 14:00	3.7	大学入試センター試験と個別学 力検査の両方を受験することが 必須			

英語範囲：コミュニケーションIⅡⅢ→英IⅡⅢ 表現IⅡ→表IⅡ

大学名	推薦条件					選考方法	推薦入試日程				攻略データ・備考	2018年度データ		
	学科 日程	推薦 定員	推薦 区分	現浪 区分	成績・その他		出願 期間	試験日	合格 発表	手続 締切		志願 者数	合格 者数	競争 率
東京医科大	推薦	20 以内	専	現	4.0以上	書類・面接(個人)・適性検査・小論文 (日本語の課題1題・英語の課題1題)・ 基礎学力検査(数理的問題)	11.5 ~ 11.16	12.1	12.5 16:00	12.14 12:00	推薦人数→1校2名	116	20	5.8
	茨城県地域枠 特別推薦	8 以内	専	1浪	4.0以上 ※茨城県が実施する修学資金貸与のための面接を受けること						茨城県の地域医療に貢献する熱意と能力を有する者 茨城県内の高等学校出身,または保護者が茨城県内に1年以上居住している者	20	5	4.0
	山梨県地域枠 特別推薦	2 以内	専	1浪	4.0以上 ※山梨県が実施する修学資金に応募する者						山梨県の地域医療に貢献する熱意と能力を有する者 山梨県内の高等学校出身,または保護者が茨城県内に居住している者	9	2	4.5
帝京大	推薦	8	専	現	4.0以上	書類・面接(個別10分, 面接官2名)・ 小論文(1000文字以内)・基礎能力適性 検査(英IⅡⅢ表IⅡ, 数IⅡAB, 物, 物基・化,化基・生,生基から1科目)	11.1 ~ 11.12	11.17	11.22	11.29	※採点基準は非公表	59	7	8.4
	福島県特別地域枠	2	専	現	4.0以上						福島県地域医療医師確保修学資金の貸与を受け, 本学卒業後に福島県内の医療機関に勤務することを誓約できる者			
東京女子医科大	推薦	20	専	現	4.1以上	1次=書類 2次=面接(小グループ討論を含む) 適性試験(文章・データ等に基づく読解・分析・判断の能力テスト)	11.1~ 11.12	11.21 11.22	11.27 14:00	12.9 16:00	※合否判定基準は非公表 (注)履修条件→英IⅡ, 数IⅡ ⅢAB(数列,ベクトル), 理(物, 物基・化,化基・生,生基のうち 2科目)	60	24	2.5
東海大 (希望の 星育成)	AO	5	併	現	3.8以上  2019年度大学入試センター試験において指定された教科、科目を受験する者	1次=書類・小論文(60分, 800字)・面接(20分) 2次=オプザベーション評価(170分程度, 個人やグループで課題に取り組む態度などを通して思考力や発信力等を評価する)・面接(30分) 最終選考=大学入試センター試験指定科目(英IⅡ表Iリスニング含む250点, 数I AⅡB200点, 物・化・生から2科目200点) 合計650点の得点率80%以上であること	[1次] 9.26 ~ 10.12  [2次] 11.5~ 11.9	[1次] 10.28  [2次] 11.18  [最終 選考] センター 試験	[1次] 11.15  [2次] 11.29  [最終 選考] 2.7	2.20	出身高校教員やクラブ顧問の2名以上(少なくとも1名は出身高校教員)よりの「人物評価書」を提出できる者 本学医学科への入学を強く希望する者で「建学の精神」「医学科のアドミッション・ポリシー」を理解し,強い目的意識を有すると認められる者			
聖マリアンナ医科大	推薦	10	専	現	全体が4.0以上で数学・理科・外国語が各4.0以上の者 普通科または理数科の出身	1次=書類・適性検査・基礎学力試験(英語60分・自然科学総合問題90分) 2次=面接・小論文60分	10.23 ~ 10.31	[1次] 11.11  [2次] 11.25	[1次] 11.16 11:00  [2次] 11.29 11:00	12.6 17:00	成績及び人物が本学の教育を受けるのに十分な素質を有する者	59	10	5.9
金沢医科大	AO	27	専	浪	2018年4月1日現在, 25歳以下の方	自己推薦書(2000字以内)・他者推薦書(1200字程度, 推薦者は本人を熟知する方, 提出書類での1次選考はしない) 1日目=基礎学力テスト100分(英IⅡ表I, 数I A, 物基・化基・生基から2科目選択), 一般問題(文章理解力や一般常識的な問題)※面接(個人15分) 2日目=※面接(個人15分) ※面接は2日間のうち指定する1日	11.1~ 11.8	11.24 11.25	11.29 17:00	12.6 15:00	本学卒業後, 金沢医科大学病院または金沢医科大学氷見市民病院において臨床研修5年を行う意志の強固な方	455	27	16.9
愛知医科大	推薦	20	専	1浪	普通科・理数科出身で3.7以上かつ数学・理科・外国語がそれぞれ3.7以上	書類・面接(個別30分)・基礎学力検査(数学IⅡⅢAB60分100点・英語IⅡⅢ表IⅡ60分100点)・小論文(60分) ◆昨年度小論文テーマ◆ 問1 人工知能AIの発達により, 未来には人口脳を移植することが可能になると考えられるか。可能か不可能か, 自らの立場を明らかにした上で, 自分の考えを400字以内で書きなさい。 問2 性別・年代別喫煙率の推移のグラフより, 200字以上300字以内で客観的に説明しなさい。	11.1~ 11.9	11.17	11.26	12.4	(注) 物,物基・化,化基・生,生基のうち2科目以上, 数学ⅡⅢAB・英IⅡⅢを履修していること(A方式共通)  面接-5段階評価	156	25	6.2
	A方式	5	専	1浪	普通科・理数科出身で3.7以上かつ数学・理科・外国語がそれぞれ3.7以上	書類・面接(個別30分)・基礎学力検査(数学IⅡⅢAB60分100点・英語IⅡⅢ表IⅡ60分100点)・小論文(60分)  面接-5段階評価					愛知県内に所在する高等学校または中等教育学校の出身者, 出願時において本人又は保護者が愛知県内に居住する者 愛知県及び本学が設定する修学資金を受給し, 医師免許取得後, 本学で臨床研修及び後期研修の5年間勤務し, その後愛知県が指定する公的医療機関において5年間地域医療に従事することを確約できる者	15	5	3.0

<専願区分> 専=専願制, 併=併願可 <現浪区分> 現=現役のみ, 浪=浪人可

大学名	推薦条件					選考方法	推薦入試日程				攻略データ・備考	2018年度データ		
	学科 日程	推薦 定員	推薦 区分	現浪 区分	成績・その他		出願 期間	試験日	合格 発表	手続 締切		志願 者数	合格 者数	競争 率
藤田 医科大	AO 高3 枠	合 わ せ て 15	専	現	全日制普通科 (理数科含む) の出身者	1次=書類・学習能力適性検査(英語 I II III表 I II 90分 100点, 数学 I II III AB 90分 100点, 小論文 50分 注: 英語の外部試験を受験している場 合は、本学試験の得点と外部試験成績 の得点のうち高い方を合否判定に使用 2次=面接・課題(講義を聞いて記述問 題に解答) (小論文, 面接, 課題 200点)  ◆昨年度 推薦入試 小論文テーマ◆ 第1問 本社説に最も適当と考えられ る タイトルを記載せよ。(30文字以内) 第2問 本社説の要点を記載せよ。(80 字以内) 第3問 福島原発の避難児童・生徒に 対する「服に放射能が付いていると からかわれた」などのいじめを防止す るための教育法を提案せよ。(400字) 2017年河北新報の社説より	11.1 ~ 11.18	[1次] 11.11	[1次] 11.15 14:00	11.30	事前エントリー: 8/20~10/20 卒業後本学または関連病院で 初期・後期臨床研修の5年間 勤務することを本人及び保護 者が誓約できる者  卒業後に本学の教育、研究、臨 床の分野で貢献する意思を有 する者	133	15	8.9
	AO 高卒 枠		専	1浪 2浪	全日制普通科 (理数科含む) の出身者			[2次] 11.18	[2次] 11.24 11:00					
大 阪 医科大	建学 の 精 神 入 試	3	専	現	2019年度大学 センター試験に おいて、指定す る教科、科目を 受験する者	1次=書類(調査書, 推薦書の他に活動 報告書, 志望理由書, 志願者評価書) 2次=小論文・面接 2回 3次=センター試験(国語 100点, 社会 50点, 数学 I A II B 200点, 物理・ 化学・生物から 2科目 200点, 英語 (リスニング含む) 200点 計 750点)	10.22 ~ 11.2	[1次] 書類 選考	[1次] 11.21 16:00	2.14 15:00	センター試験の得点率が概ね 80%以上であること 本学の建学の精神に賛同し「是 非とも大阪医科大学において学 びたい」という明確な意思を持 っていること。 本学の建学の精神に基づき、カ リキュラムポリシーに適應でき る学力のみならず、高等学校ま でに取り組んだ活動、医学に対 する姿勢や熱意、多職種連携に 必要なコミュニケーション力、 および本学で医学を学びたいと いう意欲等を総合的に評価			
							[2次] 1回目 12.1 2回目 12.2	[2次] 12.5 17:00	[3次] 2.6 17:00					
関 西 医科大	特色	若 干 名	併	1浪 国 際 型 除 く	備考に記載	1次=書類 2次=面接(個人・集団)・ 適性検査(数理的問題・英文問題 を含む)・小論文	11.1~ 11.12	[1次] 書類 選考	[1次] 11.20	12.10 15:00	応募書類、及び第2次試験の 成績により、総合的に判定 <出願資格> 英語型=英語検定試験 CEFR B2以上 国際型=国際バカロレア総合 成績 36以上など 科学型=国際科学オリンピック における過去3年間の日本 代表最終選考等の参加者 上記のいずれか			
								[2次] 11.25	[2次] 11.30 12:00					
近 畿 大 学	推薦	30	併	1浪	成績基準は特 に設けない	1次=英語 I II III表 I II (60分 100点) 数学 I II AB (60分 100点) 物,物基・化,化基・生,生基から 1科目選択(60分 100点) 2次=書類・小論文 40分 個人面接 10分	11.1~ 11.8	[1次] 11.18	[1次] 11.29	12.25	学力試験と調査書を総合して 判定	722	51	14.2
								[2次] 12.2	[2次] 12.12					
兵 庫 医科大	推薦	12 指 定 校 含 む	専	現	4.0以上	書類(地域指定: 自己推薦文含む)・面 接(個人)・基礎学力検査(数学 60分, 英語 50分, 理科 80分)・小論文(50点・ 60分)  ◆昨年度小論文テーマ◆ 自己・世界・他者の関係における主観 性と客観性について述べた文章を読 み、設問に答えよ。 設問1 「世界の現われが複数的であ る」ことの意味を 30字以内で説明し なさい。 設問4 「だれにでも」という対象の妥 当性の意味を 30字以内で説明しな さい。 設問5 「相互主観性」について、ど のようなことであるか、200字 以内で記しなさい。 新田義弘、哲学の歴史—哲学は何を問 題にしてきたか、講談社現代新書 1989年より一部改変して抜粋	11.1~ 11.7	11.11	11.17 10:00	11.28 16:30	調査書・面接—重視, 基礎学力 検査(数学 I II AB(B: 数列, ベクトル)100点・英語 I II 表 I 100点, 物,物基・化,化基・ 生,生基のうち2科目 150点)。 1校あたり5名まで出願可	47	14	3.4
	地域 指定	5 以 内	専	1浪	現役生は 4.0 以上 1浪生は 4.2 以上	調査書・面接—重視, 基礎学力 検査(数学 I II AB(B: 数列, ベクトル)100点・英語 I II 表 I 100点, 物,物基・化,化基・ 生,生基のうち2科目 150点) 出願時点で兵庫県に保護者が 1年以上在住していること ※地域指定制により合格し入 学した場合でも、卒業後の就労 義務などはありません。 ※地域指定制の志願者で、一般 公募の出願資格を有する者は、 併願者として両制度の合否判 定対象者となります。								

英語範囲: コミュニケーション I II III → 英 I II III 表現 I II → 表 I II

大学名	推薦条件					選考方法	推薦入試日程				攻略データ・備考	2018年度データ			
	学科 日程	推薦 定員	推薦 区分	現浪 区分	成績・その他		出願 期間	試験日	合格 発表	手続 締切		志願 者数	合格 者数	競争 率	
川崎医科大	中国 四国 地域 枠	20	専	浪	2019年4月1日現在、22歳以下	1次＝総合適性試験(総合読解力・論理力) 小論文 2次＝書類・面接	11.1～ 11.7	[1次] 11.10 [2次] 11.24	[1次] 11.17 9:00 [2次] 11.30 9:00	12.13	(注) 中国・四国地域の医療従事者による推薦が必要 中国・四国地域に4年前から継続して住民であるか、または中国・四国地域の高等学校出身の者 卒業後、本学の附属病院又は総合医療センター、若しくは本学が指定する臨床研修病院で初期並びに後期研修を行うことを保護者及び推薦者が同意のうえ、確約できる者 研修後、中国・四国地域で医療に貢献することを保護者及び推薦者が同意のうえ、確約できる者	72	20	3.6	
産業医科大	推薦	20 以内	専	1浪	調査書の学習成績概評がAに属するもの(4.3以上)で数学・理科・英語の履修条件を満たす者	書類・面接(個別、約30分)・小論文(120分)	11.1～ 11.7	12.5	12.14	12.20	(注) 履修条件→数ⅠⅡⅢAB, 英ⅠⅡⅢ表ⅠⅡ, 物,物基・化,化基・生,生基のうち2科目 将来医師になり、働く人々の病気の予防と健康の増進に貢献する人物として責任をもてる者 推薦人数→1校3名以内	79	20	4.0	
久留米大	推薦	10	専	1浪	3.8以上	書類・面接・小論文(60分)・基礎学力テスト(数学ⅠⅡAB, 英語ⅠⅡⅢ表ⅠⅡ, 各60分)	11.1 11.7	～	11.17	11.26	12.20	一般推薦入試と地域枠の併願可	128	10	12.8
	地域 枠	15	専	1浪	3.8以上							本学を卒業後、福岡県および周辺地域の臨床研究病院(久留米大学病院を含む)において臨床研修(2年)を行い、臨床研修後、本学が指定する医療機関(久留米大学病院を含む)において4年間地域医療の発展に貢献する強い意思のある者	116	15	7.7
福岡大	推薦	20	専	1浪	3.7以上	書類・面接(小グループ40分、面接官3人)・学科試験(数学ⅠⅡⅢAB・英語ⅠⅡⅢ表ⅠⅡ, 各50点、計60分)  <地域枠のみ> 高校を2017年3月以降に卒業した者および2019年3月卒業見込みの者 ※高校を2014年3月以降に卒業した者で、大学、短期大学(高等専門学校を含む)、大学校、専修学校の専門課程(修業年限が2年以上であることその他の文部科学大臣の定める基準を満たすものに限る)に在学中の者および2017年3月以降に卒業した者	11.1～ 11.18		11.25	12.5	12.17	調査書・面接－20点, 学科－100点	195	21	9.3
	地域 枠	10	専	2浪 ※	3.7以上							調査書・面接－50点, 学科－100点  九州(沖縄を含む)・山口各県内の離島・へき地医療および地域医療に貢献したいという強い意志を持ち、在学中および卒業後において、本学が定める「離島・へき地医療や地域医療に貢献するための実習・研修および医療従事プログラム」への参加を確約できる者 (在学中の実習・卒業後の臨床研修後に行う1年間の地域医療研修および少なくとも2年間の離島・へき地医療や地域医療への従事を予定している) 九州(沖縄を含む)・山口各県内に所在する高等学校出身者あるいは、本人または保護者が九州(沖縄を含む)・山口各県内に居住する者	52	9	5.8

<専願区分> 専＝専願制, 併＝併願可 <現浪区分> 現＝現役のみ, 浪＝浪人可